

令和 5 年度の事業報告書
令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人人権サポートネット
・レジリエンス・アルファ

1 事業の成果

一人一人が大切な存在として扱われる社会の実現を目指し、支援セミナーを開催した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千 円)
① いじめ・ ハラスメン トなどの被害者 支援事業	・被害者の相談・支援事業面 接、電話、メール相談支援 計画の作成 公的機関等との連携 ・被害当事者ミーティング 「被害体験者の集い」開催	(A)令和5年10月 18日19:00~20: 30 (B)オンライン開 催(zoom) (C)先着100人	(1)介護保 険事業所運 営事業所 (2)不特定 多数	参加無料 チラシ参照
② 孤独・孤 立・単 独者等居場 所作り事 業	・多様な生き方を支える「居 場所」づくり	実施しなかった		
③ 対等な関 係性で対 話できる 人や組織 の育成	・地域の人々を対象とした人 権学習会 ・人権セミナーの開催	(A)令和6年2月 10日13:30~ 16:00 (B)ホルトホール 大分404会議 室 (C)20人	(1)介護保 険事業所運 営事業所 (2)不特定 多数	無料セミナ ー チラシ参照

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金額 (単位：千 円)
	実施予定なし	実施しなかった	

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（活動計算書）」)

令和5年度 活動計算書
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人権サポートネット・レジリエンス・アルファ
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	0	
賛助会員受取会費	0	
.....	0	0
2 受取寄附金		
受取寄附金	120,000	
施設等受入評価益	0	
.....	0	120,000
3 受取助成金等		
受取民間助成金	0	
.....	0	0
4 事業収益		
事業収益		0
5 その他収益		
受取利息	0	
雑収益	0	
.....		0
経常収益計		120,000
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
.....	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
会議費	0	
旅費交通費	0	
施設等評価費用	0	
減価償却費	0	
支払手数料	50,000	
雑費	1,815	
その他経費計	51,815	
事業費計		51,815
2 管理費		
(1) 人件費	0	
役員報酬	0	
給料手当	0	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
.....	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
会議費	0	
旅費交通費	0	
減価償却費	0	
支払利息	0	
.....	0	
その他経費計	0	
管理費計		0
経常費用計		51,815
当期経常増減額		0
III 経常外収益		
1 固定資産売却益	0	
.....	0	
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1 過年度損益修正損	0	
.....	0	
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		0
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		68,185
前期繰越正味財産額		0
次期繰越正味財産額		68,185

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	68,185	
未収金	0	
.....	0	
流動資産合計		68,185
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
車両運搬具	0	
什器備品	0	
.....	0	
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア	0	
.....	0	
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金	0	
特定資産	0	
.....	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		68,185
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	
前受民間助成金	0	
.....	0	
流動負債合計		0
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給付引当金	0	
.....	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	0	
当期正味財産増減額	0	
正味財産合計		68,185
負債及び正味財産合計		68,185

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部	
1 流動資産	
.....	
II 負債の部	
.....	
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	
指定正味財産合計	×××
2 一般正味財産	
一般正味財産合計	○○○

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和5年度 財産目録

令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人人権サポートネット・レジリエンス・アルファ

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金	1,790		
銀行普通預金	66,395		
未収金			
事業未収金	0		
.....	0		
流動資産合計		68,185	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品	0		
.....			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
財務ソフト	0		
.....	0		
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
敷金	0		
特定資産	0		
銀行定期預金	0		
.....	0		
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			68,185
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	0		
事務用品購入代	0		
.....	0		
預り金			
源泉所得税預り金	0		
.....	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	0		
銀行借入金	0		
.....	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			68,185